

## 第3期生駒市食育推進計画 第4回策定懇話会 記録

### 【開催概要】

○日 時：平成30年2月8日（木）14:00～15:00

○場 所：セラビーいこま4階

○出席者：

天野信子 松井英人 佐々木昇 吉川萌 藤尾庸子 岡島保弘 荻原佐久雄

井上良作 清水綾 山中治郎 桑田恵美子 諸熊えい子 牧香奈子（欠席） 溝口雅代（欠席） 蒔崎忠雄（欠席）

[事務局]

健康課：吉村智恵 大谷幸代 村田陽子 松名美幸 山崎悟 山田憲司

委託業者：(株)地域計画建築研究所（アルパック）大阪事務所 武藤健司 片山麻衣

### 【議題】

- (1) パブリックコメントの結果について
- (2) 計画の変更箇所について
- (3) 今後の予定

### 【議事内容】

#### 1. 開会

開会にあたり、吉村課長が挨拶を行った。

○吉村氏（生駒市福祉健康課長）

12月中旬から1月中旬に市のホームページや窓口でパブリックコメントを実施した結果、4名から15項目の意見があった。その中には第3期計画の構成が分かりにくいとの意見があり、市として内容を検討し、掲載順序の変更や説明の追加等の修正を行った。

今回の懇話会では、パブリックコメントや市議会からの意見、事務局の意向を第3期計画に反映し、修正した箇所を再度委員の皆さまに確認、了承いただきたい。

#### 2. 議事

議事にあたり、事務局より懇話会公開に関する意向確認を行い、公開とすることを決定した。

（傍聴人は無し）

(1) パブリックコメントの結果について

事務局より、資料1の説明を行った。

(2) 計画の変更箇所について

事務局より、資料2の説明を行った後、意見交換を行った。

○吉川氏（奈良県郡山保健所）

42ページ目の主な取り組み「健康なら協力店との協働」について、今年度、県として「健康なら協力店」の取り組みの推進を見直し、今後、積極的な推進は行わず、「まほろば元気100菜プロジェクト」の推進へと方向転換することを検討している。

そのため、第3期計画への「健康なら協力店との協働」の記載の削除を検討いただきたい。

今後、「健康なら協力店」の取り組みの推進について、具体的な方向性が決定後、県として協力していきたい。

○事務局

県の計画は第3期計画の上位計画であるため、県の方針に従い、記載の削除で対応したい。

○佐々木氏（生駒市歯科医師会）

これまでの策定懇話会で「食に関するイベントを開催する場合、関係機関等への食品衛生、消防等の許可申請について、どの機関への申請が必要なのか、市にディレクションしてほしい」という意見があった。その役割は「いこま食育ラウンドテーブル」に位置づけられたということか。

○事務局

今後市民が自主的に食育活動を行う際に、健康課で関係機関への許可申請等は情報提供等のお手伝いしたい。イベントを実施する際に必要な手続き方法など、困ったことがあれば、まずは健康課に相談してもらってよい。

○藤尾氏（生駒市健康づくり推進員連絡協議会）

46ページの「いこま食育ラウンドテーブル」の5つの新たなプロジェクトの実現について、頑張りたい。プロジェクトの実現に向けては、行政、学校等の協力が必要不可欠であり、ぜひ協力をお願いしたい。

○山中氏（生駒市校長会）

34ページから施策ごとに主な取り組みが記載されている。小中学校の取り組みがたくさん盛り込まれているが、どこまで誰がどんなかたちでやっていけるのかと思う。全部できれば素晴らしいと思うが、学校として、どの取組を行っていけるのか、関係機関と相談しながら検討していかなければならないと思う。

○事務局

34ページからの主な取り組みは、現在行っている第2期計画の取り組みを挙げている。資料編4ページ目「第2期計画の進捗状況」では、担当部署ごとに記載しているため、どの部署が対応しているのか確認いただき、関係する取り組みでの協力をお願いしたい。

○荻原氏（生駒商工会議所）

第2期計画の数値目標に対する評価を踏まえ、第3期計画で重点的に取り組むことは何か。みんないろんな食育の取り組みをやっているが、特にここをというところを挙げてもらうとちょっとわかりやすい。

○事務局

第2期計画では、情報発信が十分でなく、「わ食の日」の認知度が上がっていない結果となった。そのため、第3期計画では、情報発信の強化に取り組みたい。特に、施策5「関係団体等との連携・協働による食育の推進」を重点的に取り組むと考えており、様々な食育に関係する団体とのつながりを作るための仕組みをつくりたい。また、それにより新たなプロジェクトをつくり、さらなる食育の推進に取り組みたい。

○荻原氏（生駒商工会議所）

竜田揚げ実行委員会に参画しているのだが、2月19日に学校給食での竜田揚げの提供を予定している。小学校と中学校向けにそれぞれに竜田揚げの資料を作成している。その配布であったり、学校側に対してお願いすることは可能か。

○山中氏（生駒市校長会）

学校給食センターを通し、各学校へのチラシの配布等は可能である。

### （3）今後の予定

事務局より、今後の予定の説明後、座長が挨拶を行った。

○天野座長（甲南女子大学）

委員の皆さまには、これまで策定懇話会へ参加いただき、大変感謝したい。策定懇話会では、皆さまが主体性を持って活動されていることが分かり、食育の推進に向けた熱意が共有できた。今日の策定懇話会で終わりではなく、今日からがスタートだという認識を持っていただきたい。食育の推進には、皆さまの協力が必要不可欠であり、ぜひつながりを深めてほしい。

最後に、皆さまに再度お礼申し上げるとともに、生駒市のますますの発展を願っている。

以上

